

六高台教育理念

生きる力を育む5つのチカラ

5つの基本力

- ◎段取り力 学習に必要な環境を整える
- ◎自習力 自分で調べ、学ぶ
- ◎傾聴力 人の話を受け取る
- ◎読書力 問題を解くための日本語力をつける
- ◎熱中力 何事にも集中し、成果を最大に

上記、5つの力を身に着けることで、この教室を卒業しても、自ら動いていける若者へと成長して欲しいと願っております。

六高台教室の開室時より、運営に携わっている菅原大輔と申します。おかげさまで六高台教室は、10年以上もみなさまの支持を受け、どうかこうにかこんな時代を生き延びてまいりました。指導を続ける中で、

- 義務教育による基礎学力の低下、考える力の不足
- 生活習慣を整えること＝学力の向上
- 読み書きそろばん、漢字の重要性の高まり

の3つの点で気づきがありました。

また、やはり受験本番、中3の夏休みや冬休み、あるいは考える力の不足→それはつまり知識のみの学習に偏っているということであり、小手先の学習では内申が上がっても本番では点が取れません。中3になってから塾に通いだそう、とされている方も多いのですが、正直なお話をいたしますと、手遅れになります。

その理由をお伝えいたします。まず、第一の理由として、学習時間の圧倒的な不足です。もちろん、個人差はありますものの多くの生徒さんは毎年、もっと時間があればこんな結果には、という感想を持ったまま卒業を迎えています。

二つ目は、学習してから成果が出るまでの時間の問題です。こちらの教えてきた内容が成果に結びつくまで最低1年は見ていただきたいというのが、こちらの正直な願いです。

もちろん、1回のテスト対策で、成果が出て、5科で100点以上、50点以上もの点数アップは珍しいことではありません。ただし、それは表面的な点数のみであり、入試本番に力を発揮するものではないからです。

最後の一つ。こちらは大きな声では申し上げられませんが、学校内で生まれてしまう格差の問題です。こちらを言うのは、心苦しいのですけれども、学校、学年、クラスにより、大なり小なり差が生まれてしまう時代となってしまいました。義務教育だから、それに任せておけば安心という時代ではないのです。

それでもやはり高校卒業程度の学力はお子様身に付けていただきたいというのが、保護者様の願いなのではないでしょうか。

それには小中学校のうちに基礎学力、自分に適した学習法、を身に付けていただくことが肝要です。

その内容とこの10年間をふまえて、こちらの教室で提供する

- ・定期テストの点数UPによる内申点の向上
- ・日常学習による学習の習慣
- ・入試本番に向けた5教科以外の完全サポート、メンタルケア、作文、面接の3つで、日常の学習から受験本番まで完全なるサポートを行ってまいります！